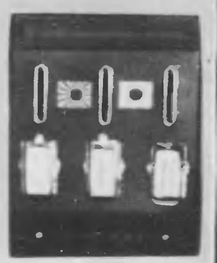
寫眞週報

內閣情報部編輯
六月十五日・第十八號・十セン

貯蓄報國號

昭和十三年二月十二日　第三種郵便物認可　昭和十三年六月十八日發行（毎月一回六日發行）　第十八

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/


本　日

本　日

本　日

（一タスポたし出り貼に頭街めたの勵奨蓄貯が府政國逸獨は國上
味意の　は金貯の君諸　は題標の講逸獨るあでのもたし課課を）

ア

イギリス

ドイツ

フランス

國報蓄貯

子供の保險
理想の貯蓄

富國徴兵

社長　根津嘉一郎

本社　東京日比谷

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

貯蓄戰に參加せよ

大藏省

忠勇なる皇軍將士は、幾多數々の戰果を擧げて戰ひを續けてゐる。道はすでに拓かれたが、わが國家の大使命を達成するまでは前途ますます多端で、國民は不退轉の決意を固くし、長期戰に備へねばならない。

若し、今、前線に戰つてゐる皇軍に對して、兵器彈藥その他の軍需品が十分補給出來ぬとしたならば、又、戰後の國民經濟が、物價暴騰によつて立ちゆかなくなつたならば、日本はどうなるだらうか？

政府が、聲をからして國民に呼びかけてゐる「貯蓄報國」の聲をうつかり聞き洩してゐたら、これらの不安が忽ち、形となつて、現れてくるのだ。それをふせぐには、今日たゞ今から、國民一人一人に、貯蓄の鉢をとり、節約の征衣を着て「貯蓄戰」に參加しやう。

何故貯蓄しなければならぬか？

第七十三議會で決算は、豫算、一般會計豫算を合せると、約八十億となり、公債の發行額は約五十六億圓と豫定されてゐる。この八十億の金は、その大部分は國民の手に落ちるのである。そして、何等對策を講じない場合は、次のやうな過程を經て、恐しい結果を招くことになるのだ。

一、例へば、政府が軍需品を買上げて、その代金を軍需品製造者並へ支拂ふ。すると、會社を中心に、社員、職工の所得が增え、會社へ原料、材料を供給する商人の利益も多くなる。政府は軍需品工場に最高を續らせぬやうに監督してはゐるが、平時に比して莊文が激增するから、關係者の所得が增すのは當然である。

二、これらの人々が所得が增えるまゝに、欲しい物を買ひ、生活程度を高めようとしたら、一般的に物資の消費が非常に增加する結果、物價が上る。

三、需要に對して供給が伴へば、何の心配もないが、戰爭の爲に多量の物資が消費され、國内の生産力が殆んどそこに向けられる戰時體制下で國民がどんどん消費を增加すれば、物資の缺乏を來たし、物價が暴騰するのは當然である。

四、物價の暴騰は、國内の國民が困るだけでなく、外國から見てわが國の物は割高となり、それだけ輸出の增進が阻まれて、外國・から・を買ふ力が減少するので、今日必要な物資が得られなくなつて終ふ。

一、その結果、國民一個人の生活が壓迫されるばかりでなく、政府が折角豫算をとつてあつても、一圓一錢のものを五錢で買ふことになると、計上した豫算は五分の一に減じて來る。先づ、國民經濟が縮小出來なくなると共に、國家の强い勝性も、國家國民が大陸に築しつつある新秩序もすべて水の泡となるのである。

貯蓄すればどうなるか？

今、國民が一齊に收入の增加を貯蓄したらどうなるだらうか？

一、銀行、信託會社、保險會社、大藏省預金部等の金融機關に集つた貯金は、すべて五十億の國債消化と、生産力擴充に二十億が向けられる。

二、その結果、生活を切りつめることで一般物資の消費は抑へられ、貯金することで、國内の生産力は擴充され、軍需資材は潤澤に整備されてゆき、國家國民の新體制の先頭に立つ皇軍將士は、十分その力を發揮出來、國内經濟も又常に安定されることになるのである。

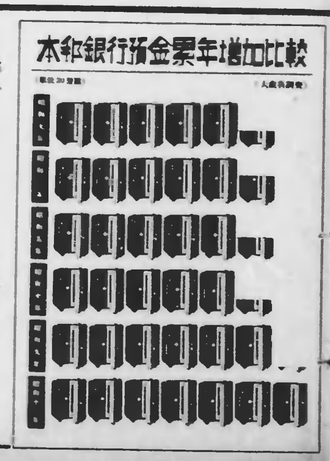
一、そして、この際の貯蓄は、個人的にいつても、時に臨へ、一家の繁榮、子孫の幸福の基礎となるのであるから、まさに一石二鳥の方策である。

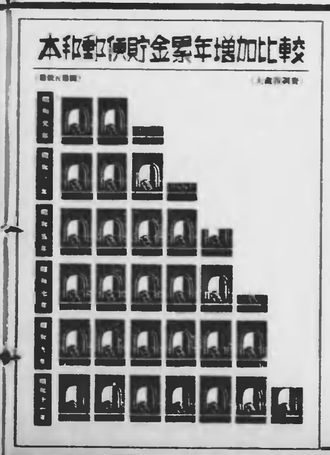
今回の貯蓄運動は不景氣を起さぬ

緊縮政策は不景氣を招くやうな考へ方が世間一般に行はれてゐるが、今までは、民間に金が餘ぶなくて、國民の購買力が減退してゐるとき節約したので、物資の需要はいよいよ減退し、物資の生産、物價の下落、重業界の沈滯等といふ現象が起き、不景氣を招いたのである。

然し、今度の貯蓄は根本的に事情が違ひ、從來からの購買力の他に、新しく五十億の大きな購買力が國民にゆきわたるので、この購買力が全部一般消費に向けられると、平時産業の物資に缺乏を來し物價の暴騰を招くが、そこで、此の五十億の購買力は貯金して、軍需工業方面の生産力に廻ぶさう、といふのであり、軍需工業等は寧ろ繁忙になり、平和産業は死活りであるから、景氣全體としては、決して惡くはならないのである。

以上の諸點をよく理解して、われわれは協力一致、銃後に在つて貯蓄の武器を執つて戰ふ、貯蓄長期戰の戰線へ一齊に參加しやう。





アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

貯金範模村を訪ふ

主基村全景

主基村は、房總半島の東端安房郡の最北端に位し、安房郡庁所在地館山から約二里の地點に在ります。

行政區は、北小町他五區に分れ、戸數四九八戸、人口二四二一人で、その沿革は、地主十戸（六七町歩の地主が最高で合作を業ねる人が多い）自作一四五戸、小作三一戸その他となつて居ります。

は、殆んど平坦して居ります。

土地の分布狀態は、水田三八三町歩、宅地一〇八町歩、原野一九一町歩、山林三〇一町歩で、村民過去二十年間の協力は、この土地なくしては語ることのできないものだと云つても過言ではありません。

主基村とは？

主基村は、房總半島の東端安房郡の最北端に位し、安房郡庁所在地館山から約二里の地點に在ります。

行政區は、北小町他五區に分れ、戸數四九八戸、人口二四二一人で、その沿革は、地主十戸（六七町歩の地主が最高で合作を業ねる人が多い）自作一四五戸、小作三一戸その他となつて居ります。

は、殆んど平坦して居ります。

土地の分布狀態は、水田三八三町歩、宅地一〇八町歩、山林三〇一町歩で、村民過去二十年間の協力は、この土地なくしては語ることのできないものだと云つても過言ではありません。

主基村の昔

明治の末期から、農村を襲つた經濟恐慌、天災、水利が惡い爲にくり返へされた旱魃に、經營に行詰つてゆく主基村を、何とかして、住みよい、樂かれ現村長川名傳氏がその職に就いてから、村治に、農業經營法に、教育に大改革を加へると同時に、主基村が"貯金村"としての第一歩を踏み出したのでした。

活潑な生產が行はれないところに、貯金も亦生れません。では、"貯金"を生むどんな基礎工事をしたでせうか？

貯金はここから生れた

一、政治、經濟各機關の重要な椅子には、適任者を長く止めることとし、その人々の經驗と手腕に信賴して、村民はよくその統制に服するよう留意しました。

一、指導的立場に立つた人達は、常に進んで研究し、一定の指導方針を確立し、一切の言動に、科學的に研究して、一定の指導方針を確立しました。

一、村治の重點を一經濟自治一に置き、あらゆる產業の共同化を圖つて、民心を統一することにしました。

一、村民は組合員、組合員は村民一の合言葉を掲げて、熱烈な產業組合運動を起しました。

一、全村擧げて、有畜多肥經營法を採用、耕地が比較的少ない一方、林野牧場の多い村の特色を發揮しました。

一、村の中央に政治、經濟、教育文化の各機關、即ち役場、產業組合、學校を集中し、各々の聯絡を敏捷にしました。

村の人、又は町の人みんなが皆生甲斐に滿ちた生活が出來て、お金がどしどしたまり、同時にお國のために盡せたら、その日、その日が、どんなに明るく、樂しいことでせう。

さあ、これから、"貯金村"千葉縣安房郡主基村が、どうして樂しい理想鄉となつたか、調べてみやうではありませんか。

⇦貯金村の大黑柱、現村長兼產業組合長、川名傳氏。

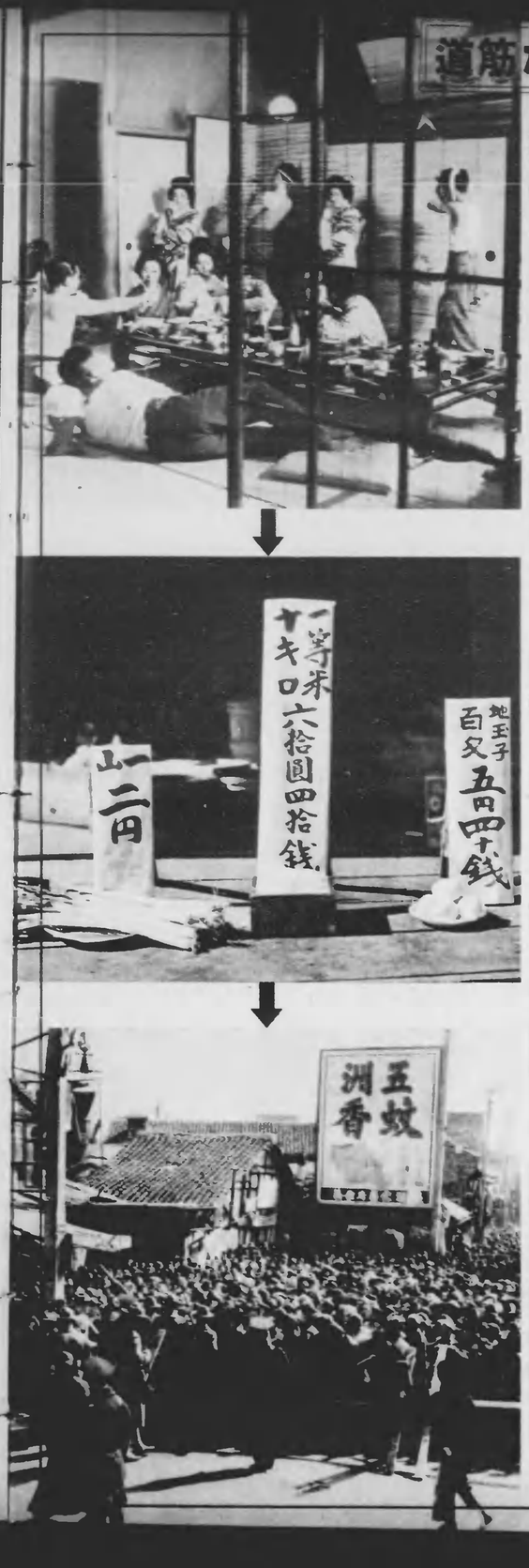
大正八年就任と同時に、各部落の政治的對立の基因となつてゐた部落有林野百八町歩の統一を斷行、從來の弊風を一掃し、政治、經濟、教育の全般にわたり、徹底的改革を加へた新農村の建設者である。

國民精神總動員の秋、勤勞の歡喜にひたりながら、老も若きもすこやかに、明るくその日をすごす貯金村、そこには、たくましくして、思想は善導され、新しき日本の農村は建設されてゆく。

⇦「消費節約より、勤儉貯蓄」を標語に、働くことによつて貯蓄する主基村には、貯金の他にその資源もふえてゆく。昭和九年九十二頭の乳牛が、今では五倍の四百六十頭となり、養蠶五千八百三十匁が、九千九百八十五匁を飼育するやうになつた。

そして、これらの家畜は殘り貯金を生み、又新たな生產資源を生んでゆくのだ。

小學校に入學すると同時に、十錢記入の貯金通帳を村から贈られる小學生も、學校と家庭で生產に參加、往日必ず貯金してゐる。



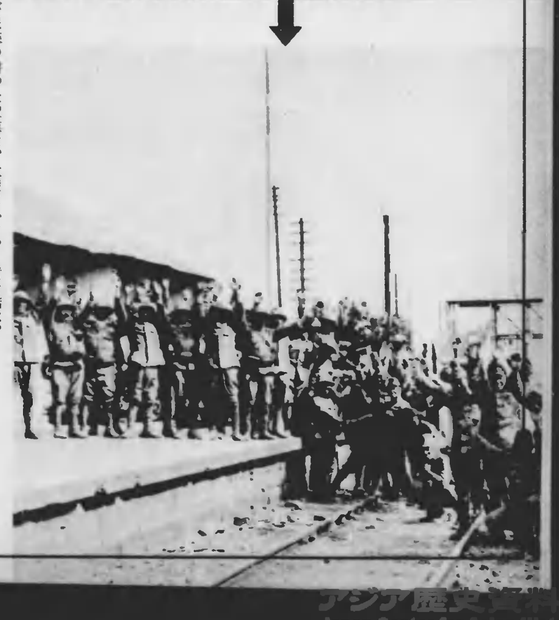
興亡ふたの筋道

牧入の增加した人はもとより、そうでない人も、みんな擧つて貯蓄をすると——

事變の影響で、牧入が增したからといつて、どんちやん騷ぎをやつてゐると——

國民經濟生活に不安なく、生產力は擴充し——

消費の增加から、惡性インフレーションを起し、こんなに物價が暴騰して——



わが民族の擔つた聖業は、大陸にかゞやく實を結ぶ。

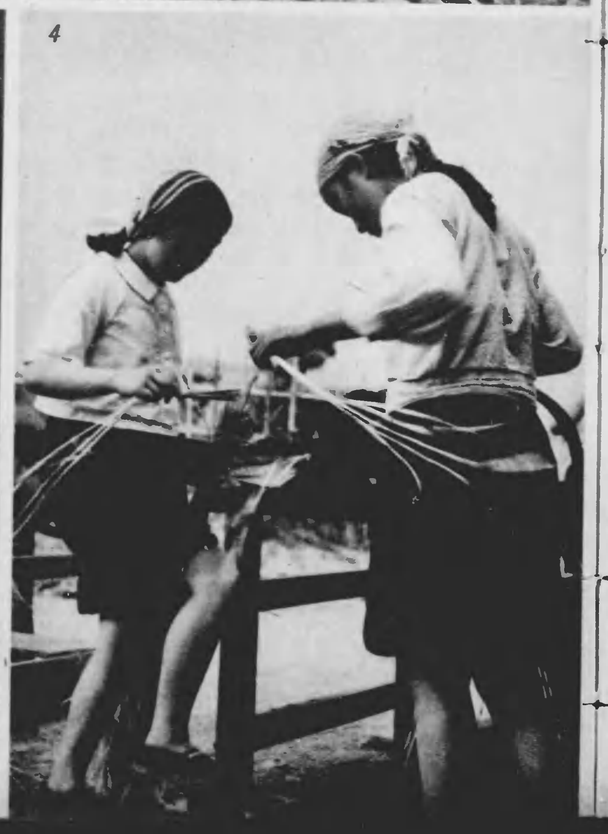
國家經濟は破綻し、國民は飢餓の苦しみにあえぐ。

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records

3

2

1



4

5

一、學校では、愛國觀等教育を施し、積極組合を設けて、"自治の人"をつくるようにしました。

かうして、科學的で強力な指導體を中心に、理想的な組織をもつた村民は、擧く個人の生活を高めてゆくと共に、産業組合を、生活の隅々にまで利用するやうになりました。

米、麥、大豆、馬鈴、果實、蔬菜、蠶繭、副職等の農産物、牛乳、鶏卵、藁、堆肥等の畜産物、木炭、薪の林産物は、すべて組合で共同販賣して、肥料、農具、日常生活の消耗品は共同購買して、差引いた利益は、全部信用組合にいつて貯金となります。稅金も、納稅組合があつて信用組合から直接納めるので、役場の收入役は、組合に出勤してゐるやうな狀態で、村民は、一家個人の細々とした收入支出に到るまで、全部組合に委せきつて居り、いつの間にか貯金がふえてゆく仕組になつて居ります。個人や、産業組合をつくらうが、組合が整理に當つてゐます。

貯金の結果

その結果、次のやうに、近代的農業經營の施設費を施し、しかも、生產能力を高めると同時に、日本でも有數の"貯金村"となつたのです。

△主要信販購利組合の共同設備。

建物　農業倉庫二棟、穀貯藏倉庫一棟、養卵共同處理所一棟、利用場一棟、木炭倉庫一棟、肥料倉庫一棟、醬油醸造場二棟、精米機四臺。精麥機一臺、大豆粕粉碎機一臺、製繩機一臺、製仕上機一臺、製粉機二臺、製卵器十八臺、育雛器六臺、米選機一臺。

この他、大正三年頃から、他町村に貸はれてゐた耕地三十四、五町歩をとり返へし、現在他町村三十六町八段三畝八歩の地域にわたつて、發展して居り、尙四萬八千圓の貯金を生む"ぼくらの農塲"義農の耕作をやる高等男生徒。

1　冬村で丸千九百八十五戸、どの農家を訪ねてもある圖の役目だ。子供達は、毎朝、生みたての卵を、學校の隣の產業組合へ持つてゆく。飼料代金は卵代金と相殺して、すぐ貯金になる。

2　六百頭の牛と、馬から、牛乳を搾つてゐる。

3　冬期の農閑を利用して、村では、一週間の修養所で、一、四百人の青年男女を集めて、"ヤウ"コウケウ"コウケウ"を開いてゐる。學校の隣の産業組合の講堂で、村の有志が、代る代る講師となつて、修養、産業、衛生、時事問題等を講義する。

4　一週十時間の修養時間に、數科書以外に、"村の歷史"や"皆の夢"といつた新しい教科書を使つて、教科も實に多彩だ。

5　"村の子供たち"は、みんな同じ服を着て、同じやうに學び、一緒に働く。

貯金村の貯金

"貯金村"の人達は、どの位の貯金を持つてゐませうか？　貯金通帳だけが約十三種類、驚くべきではありませんか。

まづ當座として、小口（學校生徒の郵貯金等）別口、特別（農作物の販賣收入）の三種、定期として、組合員、家族、團體、定額、據置、組合記念（三月六日の記念日まで）家產造成（五十ケ年貯金）義務（負債整理）厚生愛國の十種類があり、その總額は三十萬八百六十七圓十一錢（五月二十五日現在）で、その中、學校生徒の小口貯金が、四千八百五十二圓に上つて居ります。

最近、役場前にサイレンを掛へつけて村民一齊に朝四時起床、勤勞倍加運動を初めました。勤勞倍加による貯金が又新しく增えたわけです。

又、出征家族の護りも固く、時局相談所の設置、勞力奉仕、公共賦役免除、學用品給與等萬全の對策を講じ「出征當時の現狀を維持する」方針で、銃後の日を持つて居ります。

種別＼年度	大正六年度末	大正十三年度末	昭和十二年度末
出資拂込額	一〇〇圓	一〇〇圓	一〇〇圓
特別積立金	一、六〇〇、〇〇	一、六〇〇、〇〇	一、六〇〇、〇〇
積立金	一、〇〇〇、〇〇	一、〇〇〇、〇〇	一、〇〇〇、〇〇
農業倉庫減價償却金積立金			一、〇〇〇、〇〇
貯金	一、三五〇、〇〇	一、三五〇、〇〇	一、三五〇、〇〇
借入金	一〇、〇〇〇、〇〇	一、〇〇〇、〇〇	一、〇〇〇、〇〇
貸付金	一、〇〇〇、〇〇	一、〇〇〇、〇〇	一、〇〇〇、〇〇
預ケ金	一、三五〇、〇〇	一、三五〇、〇〇	一、三五〇、〇〇
建物	四、三〇〇、〇〇	四、三〇〇、〇〇	四、三〇〇、〇〇
什器	六〇、〇〇	六〇、〇〇	六〇、〇〇
機械	一、六五〇、〇〇	一、六五〇、〇〇	一、六五〇、〇〇
購販購利組合聯合會積立金		四〇、〇〇	四〇、〇〇
千葉縣信用組合聯合會出資金	二、〇〇〇、〇〇	二、〇〇〇、〇〇	二、〇〇〇、〇〇
購買高	一、三五〇、〇〇	一、三五〇、〇〇	一、三五〇、〇〇
販賣高	一、三五〇、〇〇	一、三五〇、〇〇	一、三五〇、〇〇
土地	三〇〇、〇〇	三〇〇、〇〇	三〇〇、〇〇
剩餘金	三、三四〇、〇〇	三、三四〇、〇〇	三、三四〇、〇〇

調の御蔭で、大正十五年、貯水池を起工、昭和十年完成して、多年村民を惱ませてきた旱魃を克服、二毛作、三毛作、複式生產の理想的農業經營法へと飛躍し、繁榮と伴ました。

學校等の近代的改築、文化保健施設の增大等も敎育に熱心な、村民一致の統制力が宗敎にまで及んで共同寺院も建立してゐます。

次に擧げる産業組合成績表は、この過程を遺憾なく語つてゐるではありませんか。

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

主基村はかくして貯蓄した。

主基村はかくして榮えつゝある。

貯蓄報國運動の先頭を切つて先づ買つた愛國公債六千圓は、この村が貯へてゐる底力の一つの現れにすぎない。

八十億貯蓄へ——日本中の各町村が主基村に學んで、戰時下の經濟を磐石の安きに置き、無敵皇軍の戰鬪力を、更に更に補強しやう。

今まで、旱魃のために、根限りの勞作も水の泡、迫りくる飢餓に泣いたことは、幾度あつたらうか。

然し、貯金の力は、つひに貯水池を建設、四百餘町歩の田畑に、永遠の豐作を約束したのであつた。（上）

いま、旱魃の脅威を征服した畑には、二毛作の豐作物が豐饒の波をうつ。

産業組合を中心に、貯金で築き、貯金で榮える村には、立派な共同倉庫、共同生産所がどし〳〵建てられてゆく。

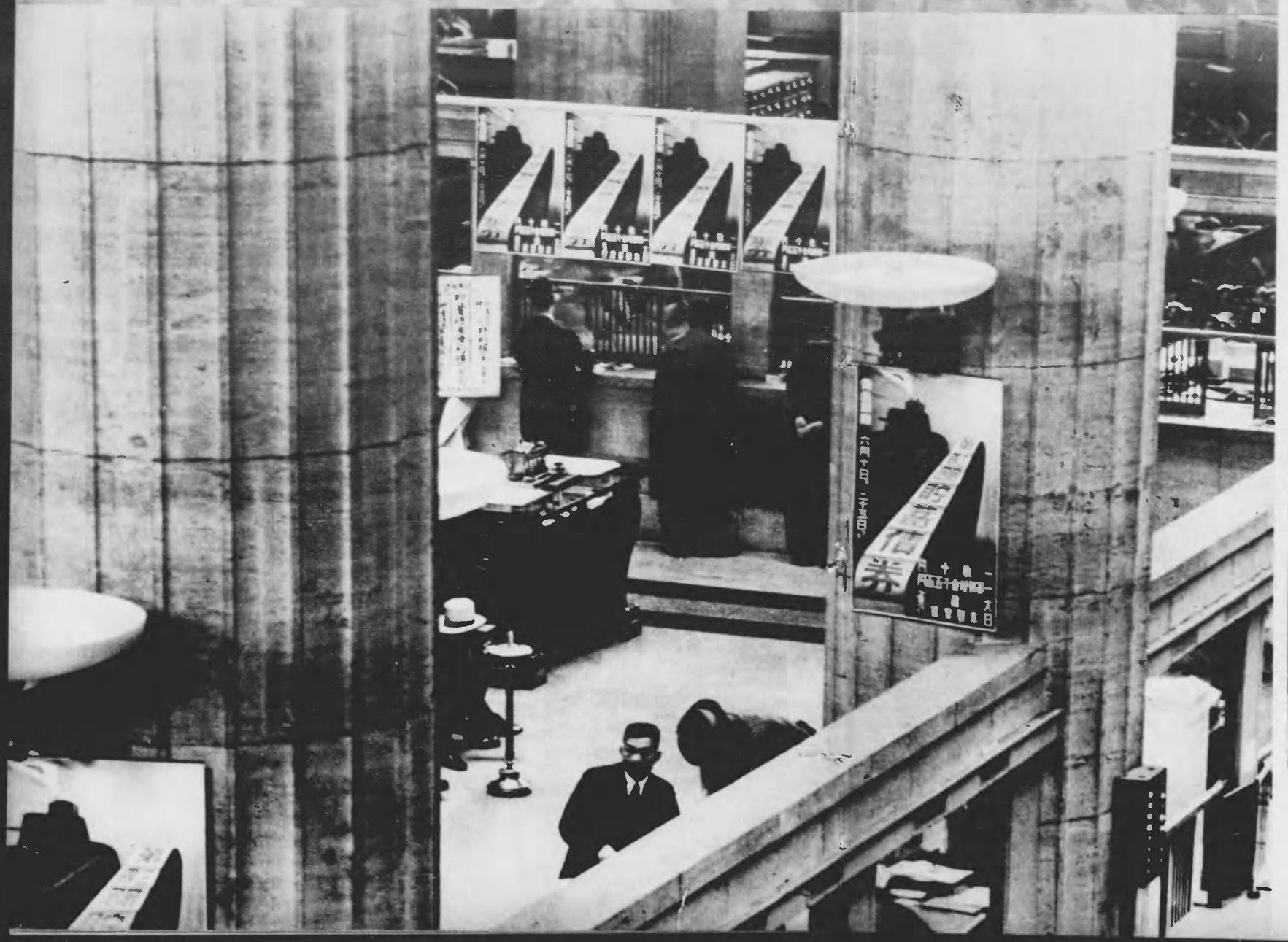
報貯藏倉庫と、毎日青年團員が交替で、各戸の土性土質に合ふやう、肥料を別々に配合する共同作業。

この村は、村民共同の經濟を統制することで、みんなの經濟を合理化してゆく。廟寺を整理して、八千圓の經費で、こんなに立派な昭和誰を建立した。これも、貯金から生れ、また、その結果は、形に現れぬ貯金となつてゆくのだ。

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

貯蓄戦の野戦本部

日本勧業銀行



國民心を一に、力を協せて、大和民族の大使命を達成しよう！
"貯蓄戦"のアドバルーンは、日本晴の空高く上つた。
國民皆んなの貯蓄によつて戦備を整へ、生産力を擴充し、物價の變動をふせぐのが戦後國民當然の務だ。
さあ貯蓄の征衣で身を固めやう！

勧業銀行の一室内と積まれた債券に振りかゝないやう機械のやうな早さで一枚一枚を檢査してゆく、女事務員十

金額は少なくても、買ふ金は愛國の結晶だ手の切れるやうな債券を受取つた瞬間、さやかな悦びが身内を流れる。

待機する勧業銀行の窓口。
この窓間を、國民みんなで埋め盡さう。

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

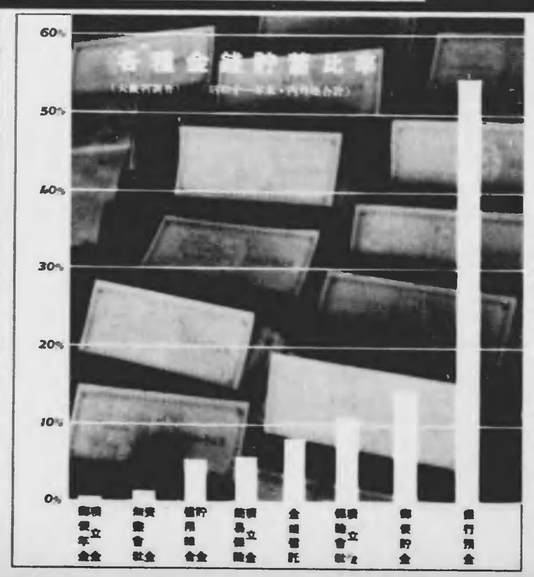
⇧ 抽籤番號の彫刻室では、金屬圓球に一つ一つ番號が刻まれてゆく。この中には、一等千五百圓の割増金付償還の番號もまるのだ。

⇧ 刻まれた抽籤球は、女子事務員によつて整理され、一枚の債券に一つの球が正確に用意される。

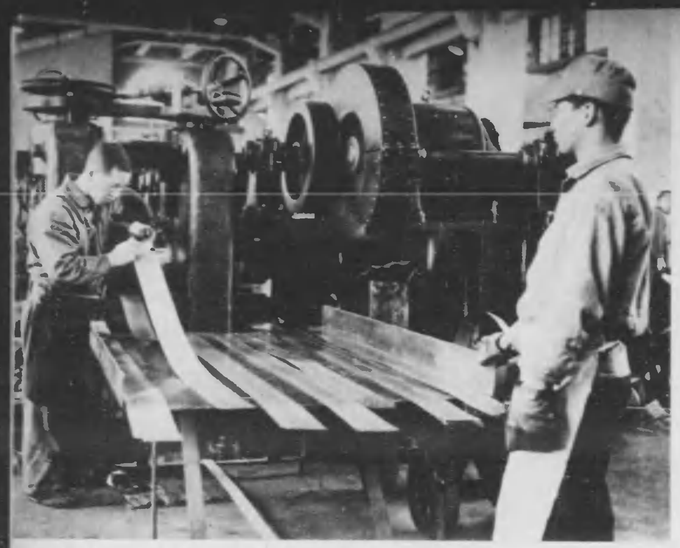
⇧ ぐるぐる廻る抽籤機。愛國の誠で買つた債券當籤の幸運が、抽出された無心の球できまる當籤の一瞬。

⇨ 抽籤の興味をかけて、見つめられてきた此の抽籤球も、今は貯蓄にとめる愛國心で、しつとりと重い。この番號を、日本國民の數で刻まう。

⇧ "貯蓄戰"の野戰本部、勸業銀行の内部、數百人の行員が、算盤の音も高らかに、"債券報國行進曲"を奏でてゐる。



アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/



金總動員の趣旨に基いて金無運動が一たび東日、大毎両新聞社から發表されるや、これに應へる歸は擧げて全國に起り、家寶の小判を、金盃を、さてはわが指輪を、時計を、國家に献じ、或は貰らうと、老ひも若きも駈精と同胞の窓に殺到しつゝある。この赤心こそわが搖ぎなき戰後の力だ。

金銀製錬所

非常時日本には一グラムの金でも必要だ。こゝでは鑛山から送られた金鑛はもとより、民間から集つた時計、眼鏡の縁、ネクタイピン等、およそ金を含むものは何でも電氣分解作業によつて純金を抽出する。

枠内寫眞は電氣分解によつて電極に附着した純金。

でまるきでの貨金

語物貨金

造幣局

會、山吹色に燦然と輝く金こそは國家興隆力樞軸の基礎であるか、殊に有事に際しては、最も有効にして缺くべからざる武器となる。

わが國かよく長期戰に耐え、積極的な實戰しうるためには、勿論、旺盛な將兵の士氣と、堅忍不拔の精神とを必要とするが、殊に戰場に於ける物資を供給して皇軍の武威を十二分に發揮せしめるためには、まづ大いに國內生産力を擴充しなければならない。

さて、生産力の擴充にはいふまでもなく、眞大な物資を必要とするが、天然資源に惠まれてゐないわが國としては、軍需資材にしても、外國からの輸入にまたねばならぬものが極めて多い現狀である。ところが、わが國の貿易は總て、現在のわが國には一グラムでも多くの金の準備を圖ることが必要なのである。政府が財政特に多端の折にも拘はらず、多額の資金を計上して產金增加に努めてゐるのは正にこの點である。

又、昨年の大戰の際ドイツは大戰前既にドイツ帝國銀行の正貨準備十七億マルクの他に戰時軍資金の名目で三億マルクの金を貯へてゐた。これが大戰初期に於ける我軍の疾風迅雷的なベルギー進入に大きな力となつたことは、想像される。

開戰後間もなく金貨との交換停止が實行されたことは云ふまでもなく、金を國家に集中する政策が強行され、國民もが進んで私有の金貨や金地金を帝國銀行等と交換し、一金は國防のために金を獻じ、名譽のために勳を受取つたり」と謳はれた鐵のメダルを與へられて、これを銃後國民の名譽として誇りに感じた。

かくて、ドイツ帝國銀行の金準備が一九二六年末には戰前の二倍を超えるに至つた。この金の準備こそ五ヶ年に亘つて戰爭をして一歩も國境を越えしめなかつた力である。

今や、わが國にとつて、海外物資購買手段としての金を充分に保有しうるか否かは、實に現在のわが國には一グラムでも多くの金の準備を圖ることが必要なのである。政府が財政特に多端の折にも拘はらず、多額の資金を計上して產金增加に努めてゐるのは正にこの點である。

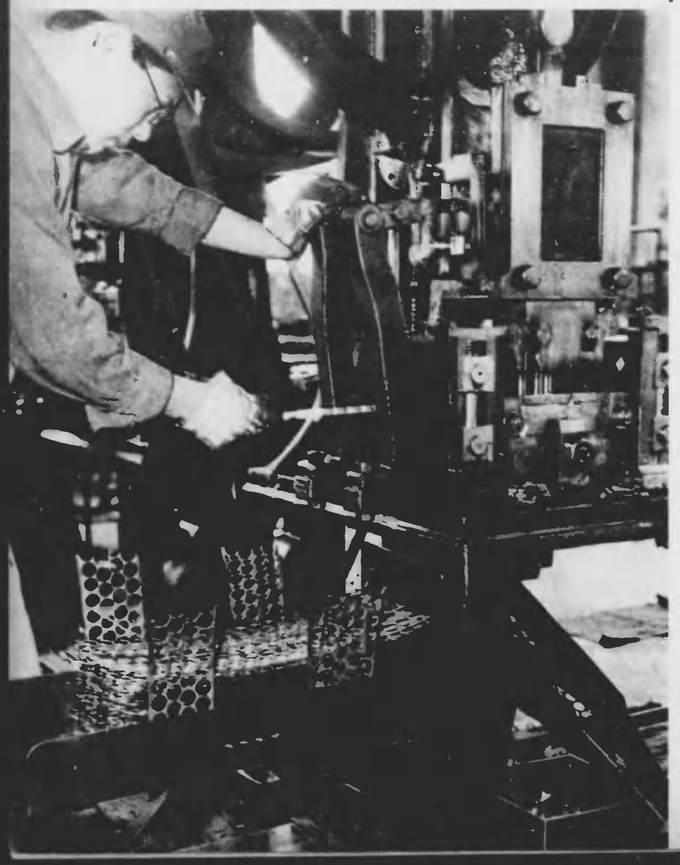
又、死藏の金はそれ自身では何の働きもしないが、一たびこれが政府の手に集められるやや、直ちに資材購買資金として、厭然としてその偉力を發揮するものである。銃後のわれ／＼國民もかうした國防上の意義をはつきりと認識し、私有の金は政府へ一錢殘らず供出して國家の戰爭に協力したいものである。

金塊

地下深から運び出された金塊の山、この山吹色の嬉然たる光、どつしりとした重みこそ、躍進日本の明日の光であり、非常時國家經濟のゆるぎなき礎だ。この金塊一個の重さは十四瓩から十五瓩、金額にして四萬圓から五萬圓である。

鑄解

金塊は電氣爐で熔解し、鐵の鑄型に流し込んで、伸べ棒とする。



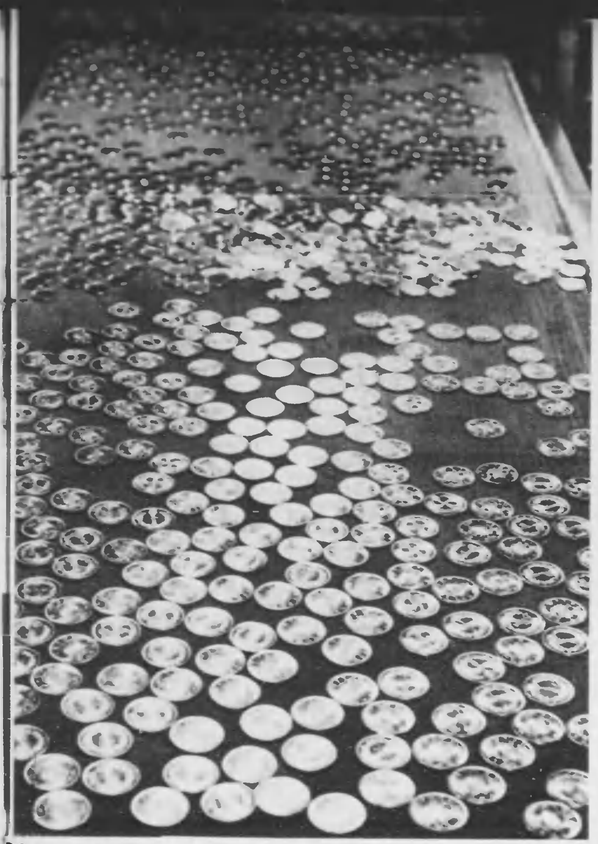
壓延

金の伸べ棒は壓延機にかけて金貨の厚さだけに延ばす。

打拔き

金の伸べ板を打拔機にかけると、景氣の良い音と共につぶらな金貨がまぶしく輝り出る。

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/



⇧ 選別——丸い形に生れ出た金貨にはまづ耳（ギザ）をつけ、水洗をすれば、黄金の色は燦然と目を射る。だが、一個でも形の歪はぬものがあつてはならないと、乙女たちの目と手が丹念にこれを選別する。

⇧ 包装——五十個づつ一包みに包装され、いよ〳〵黄金の偉力を發揮する。

⇧ 検査——完全な形を備へた金貨は更に一度最後の厳密な検査をうけて、

⇩ 計量——十圓金貨の重さは八、三三三瓦、二十圓金貨は一六、六六六瓦、これにいさゝかの違ひもあつてはならぬ。自動天秤はむづかしく重すぎるもの、輕すぎるものをも自動的に除外する。

⇩ 彫印——形、量二つの檢査に合格した金貨は最後に兩面に文字模様を彫印され、こゝに完全な金貨となる。

彼の方海

⇨ **救國の聖少女ジャンヌダルクを偲ぶ**

救國の英雄少女として、フランス國民の崇敬を一身に集めるジャンヌダルクが英軍の炎にた斃れて五月八日はその五百二十六年目。パリ其の他でも華やかな記念式が行はれたが、ジャンヌの生地ドムレミーではヴエルデイエ僧正、デスペレイ元帥等來場、盛大な追悼會が擧行された。

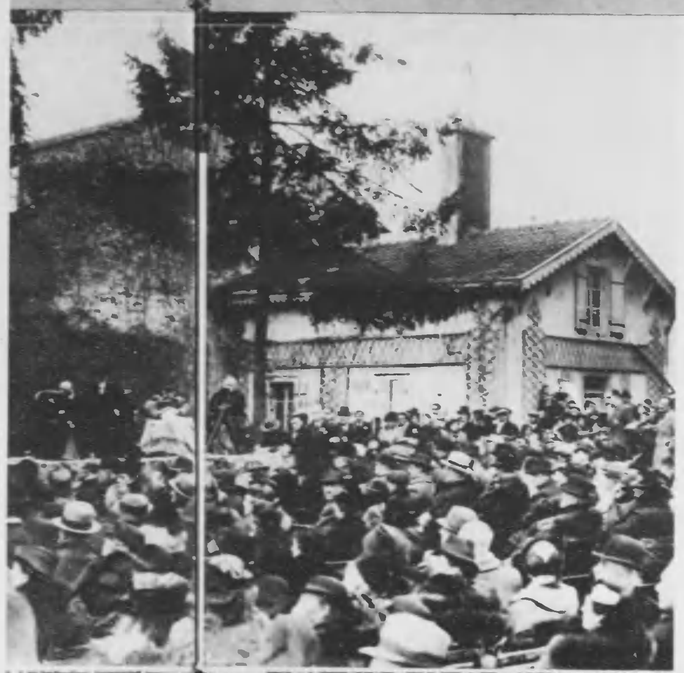
⇧ **ポーランドの國民大祭**

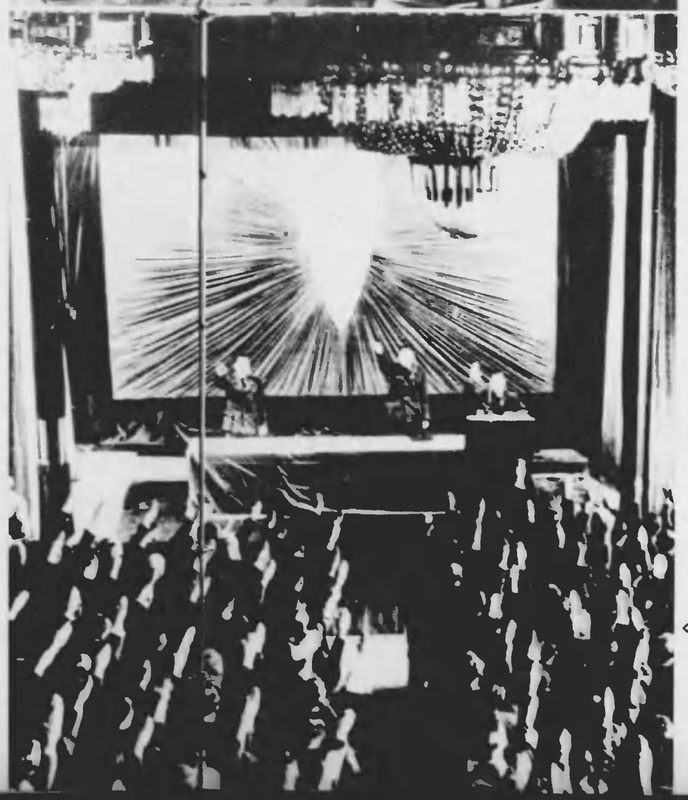
從來の反ソヴイエトの建前ますく強く、親佛から親獨になりつゝあるポーランドは五月三日、同國憲法制定百四十七周年記念の國民大祭をむかへた。首都ワルソーでは朝野さまざまな催しがあつたがこの寫眞はその一つ、騎兵の馬術競技大會。

小學生教育に新時代來る

⇩

劃一教育以外に特に頭腦優秀な小學生たちには特殊な秀才教育を施す方が、より次代の健全な文化發展に資するのではないかといふコロンビア高等師範學校の理論で、アメリカの選ばれた優等生たち（約百五十人に一人の割）は今春から全く新らしい教育を實驗的に受けてゐる。即ちこの生徒たちは學校では一日二時間だけ普通の正規な課業を受けるが、他の時間は全く自由に氣の向くまゝ智的探索をする譯である。例へば交通照明、日光浴といつた樣なものまで。寫眞は秀才小學生のクループがインデアンの小屋モデルを觀察、原始的な住居理論を學んでゐるところ。





⇧ **アメリカ空軍の大實習**

米陸軍の空軍部隊は五月上旬北部大西洋一帶にわたり大規模な空中防禦戰演習を展開した。戰鬪機だけでも二百臺出動、百萬マイル飛破、二十萬ガロンのガソリンを消費したといふ。寫眞はフロイド・ベネット・フイルド基地から飛び出したニューヨーク上空で假裝敵に喰ひ下つてゆく米空軍自慢のボーイング戰鬪機。

⇦ **自治を叫ぶチエツコの少數ドイツ人**

ヨーロツパの火藥庫チエツコスロヴアキアのドイツ少數民族問題を繞る緊張は、俄氣味な暗雲を低迷させてゐるズデーテン・ドイツ黨首コンラウト・ヘンライン氏はカールスバードに於ける最近の黨大會でズデーテン・ドイツ人の自治を要求、この實現こそチエツコの平和を維持する唯一の道であると演說公衆は滿場一致で支持を表明した。（中央がヘンライン氏）

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

愛國の兒は寶

肥れよ、伸びよ、
れなく強よ

御愛用者優待證附

稲垣乙丙博士・創製
鈴木梅太郎博士・完成

國産最優良の世界的母乳代用品

パトローゲン

會究研食糧人法團財・製監
社會式株業製治明・造製

寫眞週報 報告

寫眞週報 合同ポスター圖案懸賞募集

本誌及び「週報」が、内閣情報部から臨時誌として編輯・發行されてゐることを、普及徹底させるため兩誌合同のポスターを左記規定により懸賞募集致す。

——規　定——

標題……「寫眞週報」「週報」の宣傳を一枚にて表現するもの

使用文字……國策のグラフ「寫眞週報」一部十錢　國策のパンフレット「週　報」一部五錢

五色刷以下

形式……日本標準規格判B1判（縦一〇三〇×横七二八粍）

色彩……

賞金……一等（一名）三百圓　二等（二名）百　圓　三等（二名）五十圓　佳　作（十名）二十圓宛

（作品ハ使用ニ際シ多少修正スルコトアルベシ）

應募……内閣情報部

締切……昭和十三年七月十五日

發表……同七月二十七日發行雨誌誌上

（應募作品ハ一切返却セズ、其ノ著作權ハ内閣情報部ニ歸屬ス）

宛先……東京市麹町區永田町　内閣總理大臣官舎内　内閣情報部

（寫眞ポスター應募ノ封筒ニハ朱書ニテ寫眞ポスター應募ノ旨記入ノコト）

本回の練試は見よ！ 試練の回本 力の陸

國防スポーツ大會

事變下の國防第二陣を承はる新設機關の體現が日頃の訓練振りを發揮さんとする第二回關東地方青年學校國防競技大會は、去月十九日、東京日日新聞社主催、陸軍、文部、厚生省、東京、神奈川、埼玉、千葉、山梨各府縣並に明治神宮外苑競技場に二百二十一校、二千餘名を總動員して擧行された。

午前十一時半、皆様ご存知の國旗掲揚により大會の火蓋を切り、次いで國技たる國防競技の華一行事終了に移り、熱戰利次いで展開されたが、この日觀覽席を埋めつくした數萬の大觀衆も、近代武道の精華を示す日本男子の躍動する體軀と魂と、場内を壓する非常時色に深い感銘をうけ、絶叫の拍手を送った。

空の第二陣を承はる若人の手で、グライダーは神宮外苑の空に初めて颯爽と飛び立つた。

「進め！」號令を怖いての突撃——ガス戰訓練演習。

今週のキヤメラ

表紙　特寫
貯蓄報國　特寫
貯蓄戰に參加せよ
貯金積極を訪ふ村　加藤惠平
貯蓄戰の一特　日本勸業銀行
野戰本部　寫
金貨物語　東京日日新聞社
梅本忠男
前の銃後　同盟通信社
見よ　東京日日新聞社
試練の日本

寫眞週報（禁轉載）

昭和十三年六月十五日印刷　發行

編輯兼發行者　内閣情報部　東京市麹町區永田町内閣總理大臣官邸内

印刷者　大日本印刷株式會社　東京市牛込區市谷加賀町一ノ一二番地

一部　十錢
一ケ年（前金）四圓八十錢
（内郵便に依る場合は八圓九十錢）
（廣告料別）

寫眞週報配送部　東京市麹町區内幸町二ノ一（電話丸ノ内（23）五二〇〇番）

寫眞週報ご注文の方は一部十錢の割合を以て前金を添へ御申込み下さい

申込所　全國各地官報販賣所　東都書籍株式會社　最寄書店・驛賣店　各地新聞販賣所　寫眞村料店

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

寫眞週報
昭和十三年二月十二日　第三種郵便物認可　昭和十三年六月十六日印刷　（毎週一回木曜日發行）　第十八號

（本書の大さは規定規格A4・「週報」倍判）